



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミスミグループ本社

コード番号 9962

URL <https://www.misumi.co.jp>

代表者（役職名）代表取締役社長

（氏名）清水 新

問合せ先責任者（役職名）常務執行役員 CFO

ファイナンスプラットフォーム・ハブ代表役員

（氏名）高波 徹（TEL）03-6777-7501

半期報告書提出予定日 2026年11月6日

配当支払開始予定日

2026年12月8日

決算補足説明資料作成の有無

：有（機関投資家向け資料）

決算説明会開催の有無

：有（機関投資家向け説明会）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期中間期	273,606	32.9	37,132	89.8	37,058	82.2	25,037	78.9
2026年3月期中間期	205,814	3.9	19,559	△16.4	20,338	△19.4	13,997	△23.1

（注1）包括利益 2027年3月期中間期 23,691百万円（32.1％） 2026年3月期中間期 17,929百万円（79.5％）

（注2）2026年3月期末において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2026年3月期中間期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	95.05	94.90
2026年3月期中間期	51.06	50.96

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2027年3月期中間期	478,086	381,303	79.2
2026年3月期	464,969	382,509	81.7

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 378,850百万円 2026年3月期 379,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	18.02	—	34.96	52.98
2027年3月期	—	33.61			
2027年3月期（予想）			—	36.73	70.34

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 ： 有

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	565,000	28.0	78,000	63.8	77,800	58.5	52,400	29.5
								199.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 ： 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名) Guangzhou Feidi Manufacturing Co., Ltd. 、除外 1社(社名) SURUGA SEIKI (FOSHAN) Co., LTD.
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期中間期	285,309,897株	2026年3月期	285,221,897株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	24,546,224株	2026年3月期	20,288,824株
③ 期中平均株式数(中間期)	2027年3月期中間期	263,411,716株	2026年3月期中間期	274,129,526株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、中東情勢をはじめとする地政学リスクなど、先行き不透明な状況が継続しましたが、A I 関連投資を背景としたデータセンターおよび半導体関連向けを中心とする需要は好調に推移しました。

こうした環境において、当社はメーカー事業と流通事業を併せ持つユニークな業態を活かしています。これを支える事業基盤をグローバルで進化させ、顧客の确实短納期ニーズに応えることで世界の製造業を中心とした自動化関連産業に貢献しています。これまで当社が築いてきたIT、生産、物流の強固な事業基盤やグローバル拠点網を活用しながら、新商品・新サービスを含む新事業開発を継続し、顧客の需要を的確に捉えることに努めました。

これにより、当社グループは、A I 関連投資を背景として拡大したデータセンターおよび半導体関連向け需要に加え、主要顧客産業である自動車関連の一部に見られた需要の持ち直しを取り込みました。

この結果、連結売上高は273,606百万円(前年同期比32.9%増)となりました。利益面につきましては、営業利益は37,132百万円(前年同期比89.8%増)、経常利益は37,058百万円(前年同期比82.2%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は25,037百万円(前年同期比78.9%増)となりました。

なお、2026年3月期末において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前年同期との比較にあたっては、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させた2026年3月期中間期の数値を用いております。

・報告セグメントの業績

①FA事業

FA事業は、グローバルで好調な設備投資需要を的確に捉えたほか、データセンター関連需要の取り込みに加え、Fictiv、エコノミーシリーズ、D-JIT、meviy等のデジタルモデル施策が業績を牽引したことにより、売上高は109,246百万円(前年同期比50.2%増)、営業利益は19,014百万円(前年同期比135.5%増)となりました。

②金型部品事業

金型部品事業を取り巻く環境は、地域により濃淡が見られたものの、総じて堅調に推移しました。この結果、売上高は48,497百万円(前年同期比13.9%増)、営業利益においては5,609百万円(前年同期比34.3%増)となりました。

③VONA事業

VONA事業は、ミスミブランド以外の他社製品も含めた製造・自動化関連設備部品、MRO(消耗品)等間接材を販売するミスミグループの流通事業です。欧州を除く全地域が二桁成長したことに加え、収益性も改善したことにより、売上高は115,861百万円(前年同期比28.0%増)、営業利益は12,508百万円(前年同期比71.2%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況に関する分析

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ13,117百万円(+2.8%)増加し、478,086百万円となりました。この主な要因は、受取手形及び売掛金、原材料及び貯蔵品、その他の流動資産の増加により流動資産が19,074百万円(+6.5%)増加した一方で、有形固定資産が1,540百万円(△2.7%)減少したこと、無形固定資産が3,625百万円(△4.0%)減少したことによるものです。

総負債は、前連結会計年度末と比べ14,323百万円(+17.4%)増加し、96,783百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金、その他の流動負債等の増加により流動負債が14,188百万円(+21.8%)増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比べ1,206百万円(△0.3%)減少し、381,303百万円となりました。この主な要因は、自己株式の取得等により自己株式が増加(純資産は減少)した一方で利益剰余金が増加したことにより株主資本が462百万円(+0.1%)増加したこと、および為替換算調整勘定等のその他の包括利益累計額が1,443百万円(△2.1%)減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度の81.7%から79.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ1,962百万円増加し、106,165百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、32,347百万円の純収入となりました（前年同期は17,528百万円の純収入）。この主な内訳は、税金等調整前中間純利益が37,404百万円、減価償却費が9,724百万円、賞与引当金の増加額が4,069百万円、売上債権の増加額が10,845百万円、棚卸資産の増加額が3,844百万円、仕入債務の増加額が3,432百万円、法人税等の支払額が7,125百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、3,940百万円の純支出となりました（前年同期は34,340百万円の純支出）。この主な内訳は、固定資産の取得による支出が7,630百万円、定期預金の預入による支出が3,273百万円、定期預金の払戻による収入が7,439百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、26,418百万円の純支出となりました（前年同期は17,684百万円の純支出）。この主な内訳は、自己株式の取得による支出が15,909百万円、配当金の支払額が9,262百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想については、地政学リスクをはじめとした不透明な状況が続く一方、Fictiv、エコノミーシリーズ、D-JIT、mevy等のデジタルモデル施策の効果が想定を上回るペースで発現・継続していることに加え、データセンターおよび半導体関連投資を背景とした好調な需要を反映し、以下のとおり修正いたします。

なお、今後事業環境の変化等により、本業績予想を修正すべき事象が生じた際には速やかにお知らせいたします。

(2026年10月1日から2027年3月31日までの期間における平均為替レートについては、米ドル：155.0円、ユーロ：175.0円、人民元：22.5円を前提としております。)

[2027年3月期通期(2026年4月1日～2027年3月31日) 連結業績予想]

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
今回修正予想	565,000	78,000	77,800	52,400	199.98
前回発表予想	532,000	67,000	67,300	44,800	169.67

配当予想につきましては、本日公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）の決定および期末配当予想の修正に関するお知らせ」のとおりです。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	112,941	110,707
受取手形及び売掛金	98,520	111,587
商品及び製品	60,171	61,076
仕掛品	3,094	3,442
原材料及び貯蔵品	10,172	12,850
その他	11,915	15,704
貸倒引当金	△1,161	△638
流動資産合計	295,654	314,729
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	23,005	22,846
機械装置及び運搬具(純額)	16,133	15,852
土地	4,323	4,314
その他(純額)	13,175	12,084
有形固定資産合計	56,638	55,097
無形固定資産		
ソフトウェア	28,143	27,766
のれん	43,962	41,748
その他	18,264	17,228
無形固定資産合計	90,370	86,744
投資その他の資産		
投資有価証券	5,552	5,706
その他	17,093	16,632
貸倒引当金	△339	△822
投資その他の資産合計	22,306	21,515
固定資産合計	169,314	163,357
資産合計	464,969	478,086

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当中間連結会計期間 (2026年 9 月 30 日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,852	33,489
未払金	8,653	7,770
未払法人税等	4,867	8,829
賞与引当金	6,333	10,390
役員賞与引当金	226	436
その他	15,246	18,453
流動負債合計	65,180	79,369
固定負債		
退職給付に係る負債	7,362	7,660
事業整理損失引当金	68	—
その他	9,848	9,753
固定負債合計	17,279	17,414
負債合計	82,460	96,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,727	14,868
資本剰余金	24,721	24,956
利益剰余金	322,681	338,457
自己株式	△52,392	△68,081
株主資本合計	309,738	310,200
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118	194
為替換算調整勘定	69,647	68,143
退職給付に係る調整累計額	328	312
その他の包括利益累計額合計	70,094	68,650
新株予約権	1,293	1,011
非支配株主持分	1,383	1,440
純資産合計	382,509	381,303
負債純資産合計	464,969	478,086

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	205,814	273,606
売上原価	110,812	142,594
売上総利益	95,002	131,012
販売費及び一般管理費	75,442	93,879
営業利益	19,559	37,132
営業外収益		
受取利息	1,124	845
雑収入	300	353
営業外収益合計	1,424	1,199
営業外費用		
支払利息	62	219
為替差損	517	698
支払手数料	1	6
雑損失	64	349
営業外費用合計	646	1,273
経常利益	20,338	37,058
特別利益		
関係会社清算益	—	461
事業整理損失引当金戻入額	—	39
特別利益合計	—	500
特別損失		
減損損失	504	155
特別損失合計	504	155
税金等調整前中間純利益	19,834	37,404
法人税等	5,758	12,287
中間純利益	14,075	25,116
非支配株主に帰属する中間純利益	77	79
親会社株主に帰属する中間純利益	13,997	25,037

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	14,075	25,116
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69	76
為替換算調整勘定	3,793	△1,492
退職給付に係る調整額	△3	△15
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	6
その他の包括利益合計	3,854	△1,425
中間包括利益	17,929	23,691
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	17,849	23,589
非支配株主に係る中間包括利益	79	101

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	19,834	37,404
減価償却費	8,581	9,724
のれん償却額	711	1,543
減損損失	504	155
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	315	294
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,065	4,069
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△123	210
貸倒引当金の増減額(△は減少)	225	△52
受取利息及び受取配当金	△1,153	△876
支払利息	62	219
株式報酬費用	390	426
為替差損益(△は益)	△82	140
持分法による投資損益(△は益)	△23	△30
関係会社清算損益(△は益)	—	△461
売上債権の増減額(△は増加)	△2,734	△10,845
棚卸資産の増減額(△は増加)	202	△3,844
未収消費税等の増減額(△は増加)	△362	△196
仕入債務の増減額(△は減少)	43	3,432
未払金の増減額(△は減少)	△2,204	△23
その他の資産の増減額(△は増加)	△2,133	△3,325
その他の負債の増減額(△は減少)	308	888
小計	21,295	38,853
利息及び配当金の受取額	1,659	839
利息の支払額	△62	△219
法人税等の支払額	△5,364	△7,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	17,528	32,347
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△6,443	△7,630
定期預金の預入による支出	△5,501	△3,273
定期預金の払戻による収入	26,257	7,439
敷金及び保証金の差入による支出	△406	△194
敷金及び保証金の回収による収入	148	253
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△48,483	△480
その他	89	△54
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,340	△3,940
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△6,896	△15,909
借入金の返済による支出	△3,322	—
配当金の支払額	△6,422	△9,262
リース債務の返済による支出	△999	△1,227
その他	△44	△19
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,684	△26,418
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,442	△26
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△33,053	1,962
現金及び現金同等物の期首残高	128,259	104,202
現金及び現金同等物の中間期末残高	95,205	106,165

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2026年4月30日開催の取締役会決議に基づき、当中間連結会計期間に自己株式4,302,600株の取得を行っております。また、2026年6月25日の取締役会決議に基づき、取締役に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式82,800株の処分を実施しております。これらを主な要因として、当中間連結会計期間において、自己株式が15,689百万円増加し、当中間連結会計期間末において自己株式が68,081百万円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品事業	V O N A事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	72,743	42,573	90,498	205,814	—	205,814
外部顧客への売上高	72,743	42,573	90,498	205,814	—	205,814
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	72,743	42,573	90,498	205,814	—	205,814
セグメント利益※1	8,075	4,177	7,307	19,559	—	19,559

のれん等償却前セグメント利益※2	8,996	4,177	7,307	20,481	—	20,481
------------------	-------	-------	-------	--------	---	--------

※1 セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

※2 セグメント利益にFictiv Inc. 買収にかかるのれんの償却額および技術関連資産の償却費を加算した利益

※3 2026年3月期中間期のセグメント情報は、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映された後の金額により開示しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(のれんの金額の重要な変動)

前中間連結会計期間において、Fictiv Inc. およびその子会社7社を買収いたしました。これに伴い、F A事業セグメントにおいて、のれんが41,992百万円増加しております。

なお、当該のれんの金額は、前連結会計年度において企業結合に係る暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の重要な見直しが反映されております。

当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	F A事業	金型部品事業	VONA事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	109,246	48,497	115,861	273,606	—	273,606
外部顧客への売上高	109,246	48,497	115,861	273,606	—	273,606
セグメント間の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	109,246	48,497	115,861	273,606	—	273,606
セグメント利益※1	19,014	5,609	12,508	37,132	—	37,132

のれん等償却前セグメント利益※2	21,013	5,609	12,508	39,131	—	39,131
------------------	--------	-------	--------	--------	---	--------

※1 セグメント利益の合計は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

※2 セグメント利益にFictiv Inc. 買収にかかるのれんの償却額および技術関連資産の償却費を加算した利益

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(補足情報)

前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位: 百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
84,504	42,339	33,284	27,593	13,144	4,947	205,814

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位: 百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
16,049	15,228	3,906	9,037	8,665	52,887

当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

地域に関する情報

(1) 売上高

(単位: 百万円)

日本	中国	アジア	アメリカ	ヨーロッパ	その他	計
97,667	67,363	48,450	39,123	15,352	5,648	273,606

(注) 売上高は当社グループの本邦と本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(2) 有形固定資産

(単位: 百万円)

日本	中国	ベトナム	アメリカ	その他	計
17,338	16,480	4,158	8,862	8,256	55,097